

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況（非連結）

平成 16 年 1 月 23 日

会 社 名 株式会社大田花き

（コード番号：7555 登録銘柄）

（URL <http://www.otakaki.co.jp>）

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長

氏 名 磯 村 信 夫

問 合 せ 先 責任者役職名 取締役管理本部長

氏 名 尾 田 仁 志

（Tel：（03）3799 - 5571）

1．四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近事業年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2．平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日）

（1）売上高

	百万円	%
16 年 3 月期第 1～3 四半期	20,208	(0.5)
15 年 3 月期第 1～3 四半期	20,103	(6.5)
（参考）15 年 3 月期	26,645	(6.0)

（注）1．売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2．パーセント表示は、前年同期比増減率であります。

3．平成 15 年 3 月期第 3 四半期につきましては、業績の開示を行っていませんでしたが参考として記載しております。

[売上高に関する補足説明]

期別 品目	第 3 四 半 期			第 1 ～ 第 3 四 半 期 累 計		
	平成 15 年 3 月期	平成 16 年 3 月期	前年同期 比増減率	平成 15 年 3 月期	平成 16 年 3 月期	前年同期 比増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
キ ク 類	1,125	1,206	7.2	3,290	3,310	0.6
洋ラン・バラ・カーネーション	1,510	1,593	5.5	4,338	4,330	0.2
球 根 類	1,176	1,299	10.4	3,007	3,116	3.6
草 花 類	1,556	1,609	3.4	4,994	4,914	1.6
葉 物 ・ 枝 物	950	1,000	5.2	2,067	2,131	3.1
鉢 物	921	878	4.6	2,404	2,403	0.0
合 計	7,241	7,588	4.8	20,103	20,208	0.5

当第3四半期の売上高は前年同四半期比では4.8%増となりましたが、同四半期予算比では1.2%減でありました。

月別に分析しますと、10月は産地が入れ替わる端境期となりますので、品薄感から高値相場になります。今年はこのとおりで展開し、また暦の関係で業務需要、宴会需要（ブライダル）が活発だったこともありまして前年を大きく上回りました。（前年同月比25.8%増）

11月は10月の高値相場の反動を受けるかたちで始まり、晩秋の割に暖かい日が続き、短期的開花から入荷がだぶついたため市況は低迷しました。需要面でも婚礼は活発であったものの、総体的には天候不順の影響で購買意欲が低迷した月でした。（前年同月比18.8%減）

12月は暖冬の影響から出荷のタイミングが物日の前後にずれ、品薄感が漂い相場を維持しました。またここ数年の傾向としまして年末の際まで購買する花店が増えてきたこともあり、天候にも恵まれたこととあわせ12月単月で過去最高の取扱い高となりました。（前年同月比9.2%増）

- (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
該当する事象はございません。

3. 平成16年3月期の業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	26,800	400	227	41 35

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、予期しない経済状態の変化など様々な要因によって異なる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

売上高の推移が第3四半期を終えまして、同四半期までの累計予算比0.4%減となっておりますが、第4四半期で吸収できる範囲の未達額と考えております。また予想される発生経費も現状のままいけば、予算の範囲内で抑えられますので利益面につきましても予定どおりと考えております。

したがいまして、業績予想につきましては、平成15年11月14日の中間決算短信発表時に公表しましたとおりで平成16年3月期の業績予想の修正は行いません。

以 上